

3アマeラーニングの受講体験記

Kさん（50代男性、静岡県在住）

あ～あ…3、4月はヒマだな～。

私、サラリーマンなので日中は当然のように時間に追われる毎日でしたが、住んでいる地域のGWの大きな行事に向けての準備に数年前から出ないようになったとたんに、夜がヒマ！休日がヒマ！TVはつまらない！さて、何をしよう…？と考えていたところ…

GWの行事での仲間も何人かは所持していると聞いていたアマチュア無線の免許なるものが欲しくなり、ネットサーフィンしていたところJARDさんの「養成課程講座の講習会」を発見！「うん、まずは4級からか…地元での開催は…え～っと、6月？ずっと向こうじゃん。しかも、日曜日が2回つぶれるか…。」

仲間が4アマばかりだったため、どうせなら一つでも上へ！という思いから3級までの取得を目指していたのですが…「3級短縮コースは8月か…。長っ！合計金額もそこそこ高っ！」

モチベーションがそこまで保てる自信がなくなりかけていたところ…【お知らせ】第三級アマチュア無線技士eラーニング標準コース募集開始の項目が…。「何これ？」と内容確認…

もともと、見知らぬ東京まで出向き一発勝負に賭ける気はなく、とにかく自分本位で出来るような事を探していたわがままな私にピッタリではないか！

最長3ヵ月あれば、さすがに勉強嫌いな自分でも何とかなるだろう！しかも、3アマまでの養成課程の講習会経費よりも割安♪ということで受講の申し込みをしました。

教科書…懐かしい響きです。「法規」「無線工学」難しそうな響きです。受講キットが届くまでの間、そして4月期コースの開講、ログインができる日を楽しみにしていました。

受講キットに関しては開講5日前ぐらいに届いたため、返送する書類の準備はもちろんですが、とにかく教科書の中身が気になり、その日の夜から暗記に徹しました。

実は、職業柄工学系に関しては多少の知識があったため、とにかく法規！そして通信！無線特有の固有名詞！にポイントをおいて目を通しておいた甲斐があっただけ、開講初日にして各ブロックの中間試験はクリアできました。

「何だか、いけそうな気がする〜♪」しかし、判定試験は最低限2週間後、修了試験は3週間経過し、それぞれ承認されないと受験出来ないよう管理されているので、もどかしさもあったのが率直な気持ちです。

決まり事なので、それなら「最短で卒業！」を目標とし、修了試験が受験できるテストセンターでの受験予約可能日を確認し「よっしゃ！4月22日（土）、会社も休日だし、ほぼ3週間！」ここまでの過程を自分なりに無駄なくまとめたと思っています。

もちろん、修了試験直前も各ブロックの中間試験、演習問題等は目を通しておきました。またテストセンターについても車で15分、予め場所の確認はしておいたので余裕を持って臨める体制は万全でした。

ただ、こういった受験は初めての経験だったので、テストセンターで入室した瞬間のPCに向かって既に別の受験をされている方たち、若い方が多かったような気がします。そして1席だけ空いてます…私の席です。その味わったことのないシチュエーションに少しだけ緊張しました。

係員の方からメモ用紙とボールペン2本、ログインIDとパスワードを受け取り、自分のタイミングで受験開始です。

ボールペン…ちょっと薄めのインクでした…しかも1本はかすれてました。係員さん、毎回確認はされているのでしょうか？

PCとキーボードのレイアウトというか、デスクのスペースでしょうか？メモをしながらというのは少し窮屈な感じがしました。キーボード入力はログイン時だけなので、位置をずらして有効利用しなかった私がやっぱり緊張していたのでしょうか？

使い慣れないマウス…クリックしたいのに、つついオーバーラン…力入り過ぎ？

きっと、そういった事も含めてeラーニングなんでしょうね。

試験時間1時間は充分過ぎるかと思います。イージーなミスだけは避けたかったので設問はしっかり読み、それでも20分ぐらいでしょうか、全て解答しログアウトし、係員の方にボールペンとメモ用紙を返却後、退室しようとした時に「結果の印刷はされましたか？解答送信後に結果印刷の項目

はなかったですか？」と…。

「えっ…？何かやっちゃった？最後に見たところ印刷の項目はなかった

はずだし、確かJARIDさんの試験要領の中にも結果は後日、郵送にて通知、となっていたはず…。」

その旨を告げたにも関わらず、返却したIDとパスの用紙を持って入室し私のPCに再ログインして確認したようでした。受験者に失敗がないように、確かに様々な試験を管理しなければいけないので大変だとは思いますが、何か手際の悪さを感じました。

とりあえず、やりきった感と合格への手応えはあったので、後は合格通知を待つのみです。

合格通知は1週間～10日後ぐらいに郵送で…ということでしたが、27日（金）に手元に届きました。

自信はあったものの、改めて「合格」という2文字を見ると、約1か月間それなりに努力はしたわけですから達成感が湧いてきますね。

ただし、従免は5月中旬以降でないが届かないというもどかしさもあります。

しくみとして成立している以上、先人のみなさんも同じ経験をされているわけですから仕方ありませんね。

今後に関しては、更に上級を目指して周波数コンプリートするか？ですが、あまり頭でっかちになり過ぎてもいけないと思いますし、知識と実務は必ずしも一致するとは限らないでしょうし…。

せっかく開局のチャンスを得るわけですから、まずは出来る範囲内で人生初コールサインを取得することを次の目標として、車で15分程度の無線機屋さんへ相談でもしに行ってみようかと思えます。

開局後は、理想と現実のギャップも感じるでしょうね。果たしてQSO出来るお相手がいるのでしょうか？CQを出して取ってもらえるのでしょうか？それが原因で従免はあるけどコールサインは切らした友人もいますし…。

平日昼間の、ある周波数帯をワッチしたこともあります。恐らく不法に運用されているであろう方達のはびこり振りにも驚きました。

今回の第三級アマチュア無線技士eラーニング標準コースを通じて「やればいけるじゃん♪」という自分に対しての自信が少しだけ蘇った精神的な満足感も得られたこともあり、受講料金は決して高額ではないと思えました。

講師による講習会の受講もきっと素晴らしいとは思いますが、私の場合は、丸暗記ですが努力なしでは暗記も出来ませんし、「ちょっとだけ努力してみよう！」とお考えの方にはもってこいかと思います。

ただ、私はそれなりに段取り良くこなせたかと思いますが、悪く言えばせっかちです… JARDさんからの注意書きにもありましたが、免許用の写真…男前仕様で撮影したつもりでしたが、もう少し気遣いして撮影すれば良かったかと…。

以上、今後受講される方への参考にはなりません。3アマeラーニング第1期生・第一陣の卒業生として今回の受講を通して体験したことを寄稿させて頂きました。